



さくら通信

社会福祉法人 御薬園
 発行者 椎葉源二
 〒868-0701
 球磨郡水上村大字岩野2658-1
 電話 0966-44-0770



平成29年度 敬老会

9月18日は敬老の日、社会福祉法人御薬園では、ご利用者様全員への感謝をこめて敬老会を開催しました。会は椎葉源二施設長（写真1）、永井登家族会会長様（写真2）の挨拶に始まり、賀寿をお迎えになられたご利用者様への祝賀行事等を行いました。

当日はたくさんのご家族様もお祝いに駆けつけてくださいました。また、会の後半にはボランティアで、久保田昭真様がお祝いの歌を、慈琉會様がエイサー踊りなどで、会を大いに盛り上げてくださいました。会の終わりには、百寿を迎えられた、特別養護老人ホーム桜の里・西町の森田スミ様（写真5）からご利用者様を代表し、お礼のご挨拶を頂きました。

ご利用者の皆様、これからもお元気で、末長く私たち職員と一緒に楽しくお過ごしくださいますよう、お願い申し上げます。



(写真1) 椎葉施設長
 (写真2) 永井家族会会長様
 久保田昭真様→



↑慈琉會様
 (写真5) 森田スミ様→



桜の里「理念」

信頼

私たちは利用者の方、ご家族の皆様信頼される安全で質の高い介護を提供いたします。

尊重

利用者の皆様の人格を尊重し、常に相手の立場に立って快適な生活が過ごされるよう努力します。

真心

家庭的で明るい心のこもった環境づくりに努力します。

桜なみき「理念」

✳️住み慣れた地域の中で、今までと変わらない自分らしい生活を私たちが支えます。

桜なみき「基本方針」

- ✳️入居者の意思を尊重し、安心した暮らしが送れるよう努めます。
- ✳️地域との結びつきを大切にし、地域交流の場となるように努めます。
- ✳️職員それぞれの専門性を活かし、連携してその人に寄り添ったケアを行えるよう努めます。
- ✳️入居者のより良い生活のために、職員一人ひとりが知識と技術の向上に努めます。



第13回 夏祭り



第13回目の「社会福祉法人御薬園夏祭り」を8月19日（土曜日）に開催いたしました。当日は早くから関係事業所のボランティアの皆様のご協力も頂き職員と一緒に、焼きそば、唐揚げ、ミートボールなどの準備を行いました。

椎葉源二施設長の挨拶で祭りは幕を開け、中嶽弘継・水上村長様、永井登・家族会会長様のご挨拶の後、「SAKURA 組様」、「ブア・リリー様」（いずれも水上村）が賑やかな踊りで祭りを盛り上げてくださいました。中庭では金魚すくいなどので店が並び、会場内ではスイカの早食い、かき氷の早食いやビール早飲み競争が行われました。さらには、参加された利用者、ご家族の皆様、地域住民の皆様と職員による「桜音頭」の総踊りで祭りは最高潮に達しました。祭りの最後には豪華な景品の抽選会も行われ、今年も盛会のうちに夏祭りの幕を閉じました。

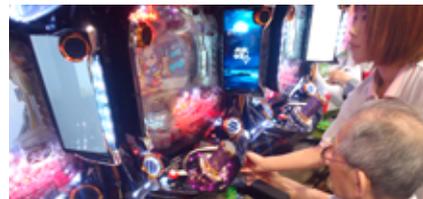
今回も利用者様、利用者のご家族様に加え、地域の住民様多数のお越しをいただき、この祭りが夏の終わりの風物詩として地域に定着してきていることを実感いたしました。来年もまたより多くのお客様が祭りにご参加いただけることを職員一同願っております。



球磨郡介護福祉施設パチンコ大会

9月5日

毎年恒例の球磨郡内介護福祉施設パチンコ大会が、モナコパレス多良木店において行われました。桜の里からもご利用者皆様多数が参加され、久しぶりにパチンコを笑顔で楽しまれていました。



ソーメン流し

7月

毎夏恒例のソーメン流しを、桜の里、グループホーム、デイサービス、桜なみきで、それぞれに趣向を凝らして行いました。今年も竹切りから会場準備までを家族会・永井登会長様をはじめ、役員の皆様にもご協力いただきました。特に桜なみきでは利用者のご家族様方にも多数参加頂き、今年も楽しいソーメン流しとなりました。



ボランティアの皆様お世話になりました!



松寿老人会様
(9月8日)

覚井・高瀬老人会様
(9月29日)



プア・リリー様
(7月10日)



ひまわりの会様
(8月10日)



球磨川ひょっとこ笑福会様
(7月25日)



傾聴ボランティア様
(多良木町 毎月第2水曜日)



麦の会様
(毎月)



球磨郡レクリエーション協会様
(偶数月)

水上中学校ワークキャンプ

8月2日

今年も夏休みワークキャンプが桜の里と桜なみきにおいて実施されました。生徒はベッドメイクや施設内の清掃活動、福祉用具の操作などの体験をした後、ご利用者様とのレクリエーションなどのふれあい活動を笑顔で行ってくれました。



水上村シルバーヘルパー養成研修

9月22日

平成29年度水上村老人クラブ新任シルバーヘルパー養成施設研修が実施されました。施設見学後の実技講習には、皆様真剣に職員からの説明に耳を傾けられ、受講者の皆様も積極的に介護方法を体験されていました。皆様には、今後も水上村の在宅介護を支えてくださることを大いに期待します。



平成29年度 上半期苦情報告会議

9月25日

「苦情報告会議」は年度内に2回（3月、9月）開催され、ご利用者（ご家族）様から法人内各事業に口頭や文書等で寄せられた苦情内容を委員（※）に担当者から報告し、苦情に至る原因や対応を検討することにより、より良い法人運営を図ることを目的としています。

※会議構成委員は以下のとおりです。

第三者委員

那須理絵様（水上村保健師）

那須久子様（法人評議員）

藤原 敏様（法人評議員）

事業所職員

椎葉施設長、米良事務長以下法人内全事業所管理者等



さくらアルバム

トウモロコシの収穫



かわいい訪問者



森田スミ様100歳お祝い会



ご家族様とのひと時



ご利用者様の笑顔を見に遠方から来て下さるご家族様、ご親戚や知人の皆様、いつも本当にありがとうございます。



寄附金ありがとうございました

故高澤正光様（写真1・ショートステイ）御遺族様、故尾上ヨシエ様（写真2・桜の里南町）ご遺族様より、香典返しとして寄附金をいただきました。
社会福祉事業の為に大切に使用させていただきます。



桜の里消防訓練

9月29日



特別養護老人ホーム桜の里の消防訓練を実施しました。夜間の出火を想定した訓練で、上球磨消防署東分署の職員様に発見・通報・初期消火・避難誘導等の状況を確認いただき、最後に消火器を使った初期消火訓練をご指導いただきました。講評では、「すべての職員が消火器等の消防設備等の配置場所を熟知しておくようにしてください。」との指導を受けました。

上球磨消防署指導担当職員の皆様、今回もご指導、誠にありがとうございました。



現代介護の 基礎知識

認知症ケアの7大原則について

今回から、「認知症ケアの7大原則」について順次解説いたします。



その1 環境を変えない

認知症の高齢者は老化にうまく適応できなかった人たちです。適応が困難な方に環境の変化が重なると、症状が重くなり問題行動が激しくなったりします。そこで、認知症ケアの第1原則は、「環境を変えない」ということになります。



「環境を変えない」という原則から考えれば、一人暮らしでの在宅生活の継続が困難になった場合でも、知り合いの多い住み慣れた地域での生活が必要ということになります。



当法人では、「グループホーム桜の里」、「桜なみき」と、いわゆる、「地域密着型老人福祉施設」を運営していますが、いずれにせよ施設入所に至るまでには在宅生活の継続努力が最期まで試みられた後でなければなりません。

その後、やむを得ず施設入所となっても次のような条件を満たす必要があります。

- ① 人間関係や食生活に変化をもたらさないためにできるだけ地元の施設に入所すること。(家族の都合で、本人が住み慣れた地域以外の施設ではないこと)
- ② ベッド回りにそれまでの生活の雰囲気再現することを容認してくれる施設であること。(本人が慣れ親しんだ私物の持ち込みを制限しないこと)



「環境を変えない」という原則からいえば、病院と施設間のたらいまわしや（子供の住まいであっても）住み慣れた地域以外での生活など、環境を変えられてしまうことにより高齢者は認知症が進行したり、無気力になってしまいます。

介護に関する
悩みや相談を
いつでも受け付け
いたします

桜の里居宅介護支援事業所
猪原 清

平成29年10月～12月の行事予定

月	ボランティア※	特別養護老人ホーム 桜の里	特別養護老人ホーム 桜なみき	デイサービス 桜の里	グループホーム 桜の里	研修会・その他
10月	傾聴ボランティア(多良木町) 麦の会(湯前町他) 球磨郡レクリエーション協会		運営推進会議 多良木民生委員視察 消防訓練	コスモス花見	運営推進会議 多良木民生委員視察	岩野小学校大運動会(1日) 施設内研修(認知症) 人吉球磨成年後見制度研修
11月	傾聴ボランティア(多良木町) 麦の会(湯前町他)	湯前町民生委員慰問	湯前町民生委員慰問	湯前町民生委員慰問	消防訓練	在宅介護家族交流会 施設内研修(防災対策)
12月	傾聴ボランティア(多良木町) 麦の会(湯前町他) 球磨郡レクリエーション協会	クリスマス会 餅つき 忘年会(すき焼き会)	クリスマス会 餅つき 運営推進会議 忘年会(すき焼き会)	クリスマス会	クリスマス会 運営推進会議 忘年会(すき焼き会)	施設内研修(褥瘡・感染)

※ボランティア活動にご協力いただける団体様は随時受け付けをいたしておりますのでお気軽に声をかけてください。

●ご家族様へ